

## 第15次第1回苫小牧市廃棄物減量等推進審議会 会議録（概要版）

日時：令和5年7月4日（火）午後2時～午後3時30分

場所：nepia アイデアアリーナ 会議室3・4

出席者：委員13名

山本副市長、環境衛生部長、環境衛生部次長、施設管理課長、施設管理課長補佐、  
ゼロごみ推進課長、ゼロごみ推進課長補佐、その他事務局4名

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 市長あいさつ
- 4 委員自己紹介
- 5 会長及び副会長の選出

委員より＜事務局一任＞の意見。

事務局より会長に平野委員、副会長に佐々木委員を提案。

委員全会一致で了承。

## 6 諮問

苫小牧市リサイクルプラザ苫小牧条例の廃止及び（仮称）新リサイクルプラザ苫小牧条例の制定について諮問。

## 7 議題

- （1）苫小牧市リサイクルプラザ苫小牧条例の廃止について
- （2）（仮称）新リサイクルプラザ苫小牧条例の制定について

事務局より資料2～6について説明

質疑応答については次のとおり

<委員>

条例の廃止理由や制定理由等の全体像がわかりにくかった。

<事務局>

全体像につきましては、現在リサイクルプラザは、廃棄物の再利用等の3Rの推進に関する事業を行う施設という位置づけになっています。会議室についても廃棄物の減量等に関することなど非常に限られた用途でしか利用が出来ず、幅広い用途に対し利用が可能な施設ではありません。

そういった事情からも1999年に開設後、20数年経ても稼働率の増加が難しい状況です。また、苫小牧市ではごみ問題だけではなく、ゼロカーボンや環境問題にも関心が持たれています。そのため、今までは廃棄物の減量やリサイクルについて特化した施設という視点だけではなく、さらに大きな視点からごみ問題を含め様々な環境問題をテーマに取り組む施設として、条例を廃止し、現行の設置目的から新しい条例を制定していきたいと考えます。全体像がまとまっておらず、わかりにくい部分がありましたが、趣旨としては以上のとおりです。

<委員>

新しい取組には賛成です。積極的に行っていただきたい。  
事業について、科学センター等の施設との線引きはあるか。

<事務局>

科学センターからは、互いに連携しながら相乗効果を図っていくことや情報交換等を行ってほしいという主旨のお話もいただいております。

科学センターとの一番の大きな違いとして、リサイクルプラザについては環境という分野に特化した施設となりますので、そこが線引きといえ、そうなります。

<委員>

資料を見た限り、条例については市民がリサイクルを目的にしないと使えない施設が新しい目的に変わった施設になるとわかるのか心配だ。もう少し資料をわかりやすく記載して欲しい。

また、新しい施設は集客することが目的なのかわからなかった。

科学センターや博物館もあり、他市の施設事例も市内中心部や人が集まりやすい場所だが、リサイクルプラザについては郊外になる。バスの利用など市民がアクセスしやすい場所ではないのではないか。良い施設を作っても、市民に気付かれないこともあるのではないか。

<事務局>

条例については、どうしても表記が難しくなりますが、市民周知の際には、市民の皆さんがわかりやすい啓発物を作るよう心がけていきたいと思っております。

アクセス面の御指摘に関しては、現状も抱えている課題でもあります。しかしながら、東

部地区にはウトナイ交流センター（道の駅）やウトナイ鳥獣保護センター、ウトナイ湖など環境をテーマに繋がりのある施設もあります。市内でも集客のある施設と連携を図り、新たな集客に繋げ、より多くの市民が利用できる施設にするためにも委員の皆様から御意見をいただいきたいと思っております。

<委員>

条例の廃止及び新条例制定後の新しい施設に関して経費の見通しなどはあるか。

<事務局>

1999年に開設後、二十数年を経て最低限必要な整備はあると考えています。

また、施設の設置目的等の見直しから新たにかかる経費については今後の財政部局との協議にもなるため、現時点で見通しをはっきりお示しすることができません。

まずは、どういった施設が必要かを皆様と考えていきたいと思っております。

<委員>

説明を聞き、違和感があった。説明の中で、近隣施設の比較があったがそういった近隣施設を目指していくということか。あるいは他市の施設事例もあったが、それを目指したいということか。どういった目的なのかがわかりにくかった。

また、他委員も発言していたが、他施設との決定的な違いとしてアクセス面の課題が一番のポイントになると考える。

<事務局>

近隣施設の説明については、施設機能として同じような機能が必要か、また、足りない機能は何かなどを御理解いただくために説明する主旨の資料です。

## 8 報告事項

(1) ごみ量とリサイクル率の推移について

事務局より資料7について説明。

委員より質疑なし

## 9 その他

事務局より第2回開催場所をJFEリサイクルプラザ苫小牧で開催することを提案し、了承された。

## 10 閉会